

令和8年度 保育所入所(園)等申込案内

◆お問い合わせ 八幡平市福祉部健康こども課子育て支援係 電話:0195-74-2111(代表) 内線 1083
〒028-7397 八幡平市野駄 21-170
八幡平市のホームページ <https://www.city.hachimantai.lg.jp>

保育所等の名称			対象児童	開所時間 (月～金)	土曜保育 時間 ※1	保育 短時間	延長 保育 ※2	一時 保育 ※2	休日 保育
西 根 地 区	公 立	寺田保育所	生後6ヶ月 ～就学前	7:30～18:00	7:00～18:00 ※3	8:30～16:30		○	
	私 立	東慈寺保育園	生後6ヶ月 ～就学前	7:00～18:30	7:00～13:30	8:30～16:30	○	○	
		杉の子こども園 ※保育認定	生後3カ月 ～就学前	7:00～19:00	7:30～18:00	8:30～16:30	○	○	○
		森の子保育園 *小規模保育	生後3カ月 ～2歳	7:30～18:30	7:30～18:00 杉の子こども園にて	8:30～16:30		○	○
		平舘こども園 ※保育認定	生後3カ月 ～就学前	7:00～19:00	7:30～18:00	8:30～16:30	○	○	○
		大更こども園※ 保育認定	生後3カ月 ～就学前	7:00～19:00	7:30～18:00	8:30～16:30	○	○	○
松 尾 地 区	公 立	松尾保育所	生後6ヶ月 ～就学前	7:00～19:00	7:00～18:00 ※3	8:30～16:30	○	○	
		柏台保育所	生後6ヶ月 ～就学前	7:30～18:00	7:00～18:00 ※3	8:30～16:30		○	
	私 立	ままいろはうす *家庭的保育	生後3カ月 ～2歳	7:00～19:00	7:00～19:00	8:30～16:30	○	○ ※定員に満 たないとき	○ ※保護者 と要相談
安 代 地 区	公 立	田山保育所	生後6ヶ月 ～就学前	7:30～18:00	7:30～18:00 ※3	8:30～16:30		○	
	私 立	あしろこども園 ※保育認定	生後3カ月 ～就学前	7:00～19:00	7:30～18:00	8:30～16:30	○	○	○
		畑保育園 *小規模保育	生後3カ月 ～就学前	7:00～19:00	7:30～18:00 あしろこども園にて	8:30～16:30	○	○	○

※1 土曜保育については、各保育所等の入所(園)説明会で詳しく説明します。
※2 延長保育・一時保育については、毎月の保育料とは別に料金がかかります。なお、一時保育の受け入れ年齢は各所(園)によって異なりますので、各施設へ直接お問い合わせください。
※3 松尾保育所・柏台保育所・寺田保育所は、主に松尾保育所で土曜保育を行います。松尾保育所・柏台保育所・寺田保育所・田山保育所は土曜日保育の申込がない場合は閉所とします。

1 保育所等の利用について

保育所等とは、この案内では「保育所、保育園、認定こども園（保育認定）、小規模保育事業所、家庭的保育事業所」をいいます。

保育所等は保護者が働いていたり、病気で保育することができないなど「**保育を必要とする理由**」に該当することにより、家庭において保育することができないお子さんを保護者に代わって保育するところです。そのため、「集団生活を経験させたい」等の理由では、利用することができません（こども園の1号認定・幼稚園は「保育を必要とする理由」に該当していない場合も利用ができます）。

利用については、申請書類により、入所選考（審査）を行います。希望する施設への入所申し込みが受け入れ可能な人数を超えている場合は、市が利用調整を行います。申込み状況等により、入所できない場合もありますのでご了承ください。

2 保育所等入所申し込みについて

保育所等の利用を希望する保護者の方は、市に「教育・保育給付認定申請書兼入所申込書」を提出してください。利用のための「保育の必要性の認定」を受けていただく必要があります。

市が認定する3つの区分に応じて、幼稚園、保育所等の利用先が決まります。3つの区分とは次の表のとおりです。

認定区分		年齢	保育の必要性	利用時間	利用先
1号認定	教育認定	満3歳以上	教育を希望する場合	教育標準時間	※ 幼稚園、認定こども園（教育認定）
2号認定	保育認定		「保育を必要とする理由」に該当し保育所等での保育を希望する場合	保育標準時間 または 保育短時間	保育所等
3号認定	保育認定	満3歳未満		保育標準時間 または 保育短時間	保育所等

保育所等での保育を希望される場合、認定区分は2号認定・3号認定となり、認定に当たっては次のⅠ・Ⅱが考慮されます。

※ 満3歳以上で、幼稚園または認定こども園（教育認定）を希望する場合には、各施設へ申し込みとなりますので直接お問い合わせください。

申請は保護者が次のいずれかの「保育を必要とする理由」に該当することが要件となりますので、あてはまる事由を確認してください。（こども園の1号認定・幼稚園は「保育を必要とする理由」に該当していない場合も利用ができます）

1	労働（就労）	労働している（1か月60時間以上）。
2	妊娠、出産	妊娠中もしくは産後8週間を経過する日の翌日が属する月の末日まで。
3	保護者の疾病、負傷、障がい	病気やけがをしている。または障がいがある。
4	同居家族の介護、看護	同居または長期入院している親族を常時介護・看護している。
5	家庭の災害	災害の復旧に当たっている。
6	求職	継続して、求職活動中である。 ※但し、保育短時間、入所期間3ヶ月
7	就学、職業訓練	就学中、職業訓練中である。
8	上記以外	その他、上記以外の特別な事情により保育できない。

施設により開所（園）時間が異なりますので、1ページの一覧表でご確認ください。

保護者が求職中の場合または就労等の時間が60時間未満の場合は、利用時間が8時30分から16時となり、「保育短時間」で認定します。「保育短時間」で入所できる期間は3ヶ月となります。（3ヶ月以内に就労できない場合は退所）

また、利用時間帯を超えて保育を利用する場合は延長保育に該当しますので、別途料金がかかります。

上記を踏まえ、市から「支給認定証」が発行されます。

家庭の状況等によっては、保育利用の優先度を調整する場合があります。

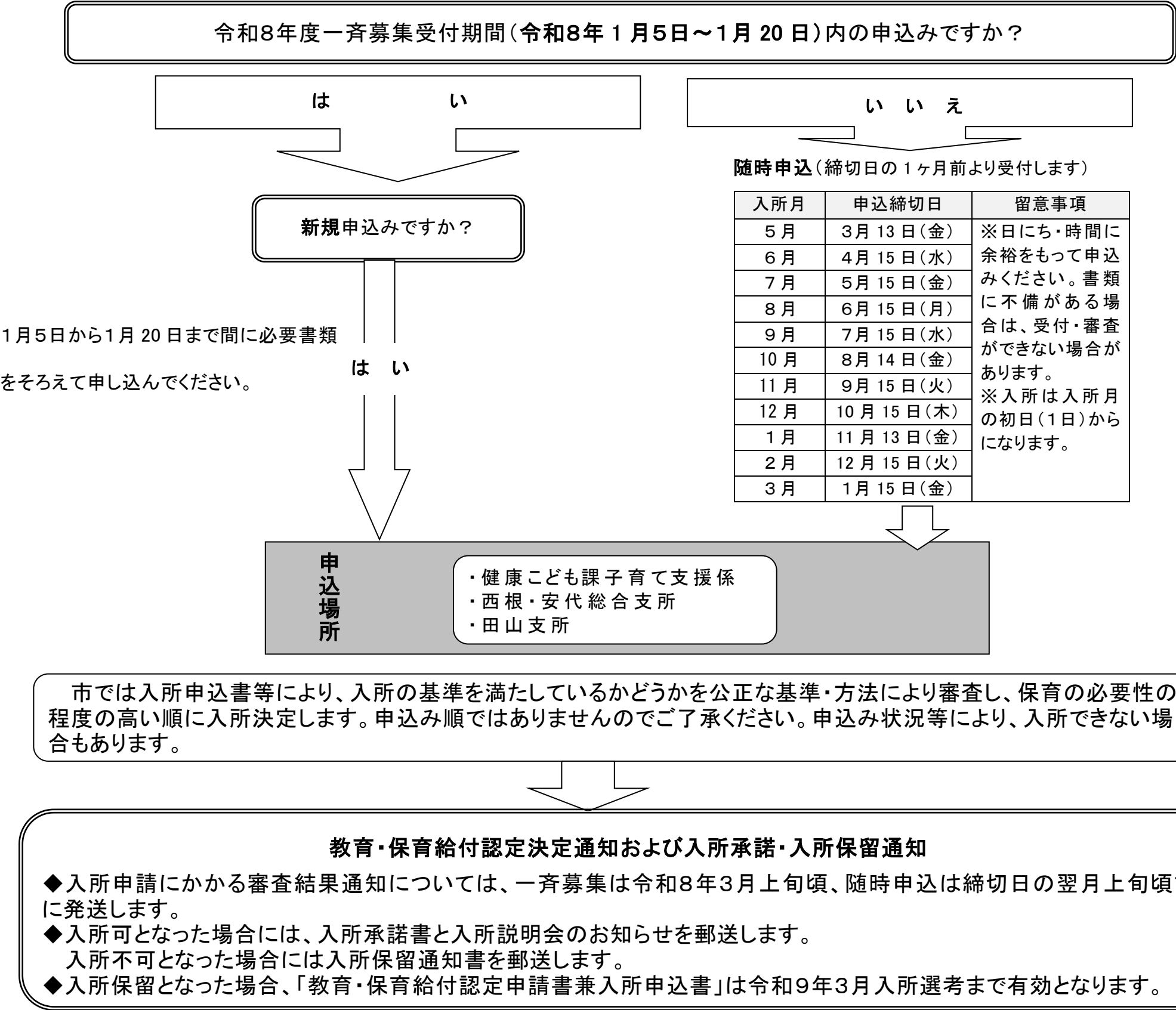
3 利用申込みから決定まで

令和8年度の入所（園）を新たに希望する方は、申請に必要な書類をそろえて本庁健康こども課子育て支援係、西根・安代各総合支所、田山支所のいずれかへ申し込んでください。

一斉募集の受付期間は令和8年1月5日（月）から20日（火）までです。

上記受付期間を過ぎてから5月以降の入所を希望する場合は、入所（園）希望する月の前々月の15日（15日が閉庁日の場合は直前の開庁日）までに、申し込んでください。

◆ 申込から入所（園）までの流れ



〔注〕 1 申込みを取り下げる場合や入所決定を辞退する場合は、速やかに健康こども課子育て支援係にご連絡ください。
2 提出書類に虚偽の記載があった場合は、保育認定を却下し、入所後明らかになった場合は保育の実施を解除することがあります。

4 保育所等の利用申請等

(1) 利用申請に必要な書類

- ①教育・保育給付認定申請書兼入所申込書（申込み児童1人につき1部）
- ②家族状況申告書（申込み児童1人につき1部）
- ③健康状態等調査票（申込み児童1人につき1部）
- ④入所に関する確認票（申込み児童1人につき1部）
- ⑤マイナンバー(個人番号)申告書（1世帯につき1部）
- ⑥保育が必要な状況を証明する書類（保護者・同居世帯員1人につき1部）

保護者(父・母)両方の書類及び65歳未満の同居の祖父母、おじ、おば等の世帯員の書類が必要です(住民票上で世帯分離していても、同じ家屋に居住している場合には同居の取り扱いとなります)。単身赴任等で別居中の方も同様に必要です。

	保育を必要とする理由	提出書類・添付書類		備考
1	労働(就労)	<input type="checkbox"/> 会社等に雇用されている方	<input type="checkbox"/> 就労証明書	会社等から証明してもらいます。
		<input type="checkbox"/> 自営業の方 <input type="checkbox"/> 農業の方	<input type="checkbox"/> 就労証明書	事業主から証明してもらいます。 ※農業の方は必ず備考欄記載
2	妊娠、出産	<input type="checkbox"/> 求職等状況申告書 <input type="checkbox"/> 母子健康手帳の表紙及び出産予定日の記載欄のコピー		
3	保護者の疾病、 負傷、障がい	<input type="checkbox"/> 求職等状況申告書 <input type="checkbox"/> 医師の診断書 または障害者手帳等のコピー		診断書は所定の様式による。
4	同居家族の 介護、看護	<input type="checkbox"/> 介護(看護)申告書		
5	家庭の災害	<input type="checkbox"/> 求職等状況申告書 <input type="checkbox"/> 罹災証明等災害の事実を証明する書類		
6	求職	<input type="checkbox"/> 求職等状況申告書 <input type="checkbox"/> ハローワーク受付票のコピー(有効期限内) ※求人情報等の閲覧では求職活動を継続して行っていることにはなりませんのでご注意ください。		※就労が決定するまで、保育短時間、入所期間は3ヶ月間になります。
7	就学、 職業訓練	<input type="checkbox"/> 求職等状況申告書 <input type="checkbox"/> 学生証(在学証明書)のコピー、 または受講決定通知書のコピー (職業訓練を受けていることの証明ができるもの)		
8	上記以外	・健康こども課子育て支援係へご相談ください。		

※利用申請に必要な書類①～⑥は、市の定める(配布する)様式をご使用ください。

(2) 保育料算定のための書類

①令和7年1月2日以降に八幡平市に転入した方でマイナンバー(個人番号)申告書にマイナンバーの記載(届出)が無い方は、次の書類が必要です。

- ・令和7年度市(区町村)民税・(都道府)県民税 所得課税証明書の写し
- ・令和7年度市(区町村)民税・(都道府)県民税 納税通知書の写し

令和7年1月1日時点で住民登録していた市区町村の税務証明発行窓口(税務課など)から交付を受けてください。

※未申告の場合は保育料の階層が最高階層での決定となり、最高額の保育料となりますので、至急申告を済ませてください。

※令和7年1月1日以前から八幡平市に住所のある方は、上記書類の提出は不要です。

【八幡平市に転入予定の方の申請条件】

住所が確定している方で、確実に八幡平市に転入予定である場合は、「転入予定者」として申請することができます(申込書の住所欄に転入予定住所と現在の住所を2つ記入ください)。その場合は、入所希望月の前月末までに必ず転入手続きを行うことが条件となりますのでご注意ください。詳しくは、健康こども課子育て支援係までお問い合わせください。

②在籍証明書(申込み児童以外の施設在園児等1人につき1部)

申込み児童以外の兄弟(保育所等入所世代)が保育所等以外(特別支援学校幼稚部や情緒障がい児短期治療施設通所部)に入園または、児童発達支援、医療型児童発達支援等)の施設を利用している場合、保育料が軽減されます。

上記施設等の利用児童であることを証明する在籍証明書等の書類を添付して提出してください。

(3) 入所後の各種手続き

①教育・保育給付認定変更申請書、変更届 ※申請書等は保育所等に備え付けてあります。

以下の場合に変更の届出が必要です。速やかに、市または入所施設に提出ください。

◆保護者の就労等の保育要件、支給認定証の内容、世帯の状況など申込内容に変更があった場合→教育・保育給付認定変更申請書(証明書類)を提出

◆保護者がお子さんの保育が必要な状況ではなくなった場合(5ページの保育を必要とする理由1～8に該当しなくなった)→教育・保育給付認定変更申請書を提出 ※退園になる場合があります

◆保護者及び児童の氏名・住所・連絡先の変更→変更届を提出

②現況届(継続申請)

教育・保育給付認定を受けられた方には、毎年現況届及び保育が必要な事由に応じた書類を提出していただくことになります。提出時期になりましたら、改めてご案内します。

5 保育料について

保育料は、国、県、八幡平市の負担金とともに、保育所を適切に運営するための経費をまかなうものとして、保護者（扶養義務者）にお支払いいただくものです。

なお、令和元年 10 月からの幼児教育・保育の無償化に伴う保育料の無償化により、3歳児以上クラスのお子さんと住民税非課税世帯の0歳児から2歳児クラスのお子さんの保育料は無償となります。ただし、延長保育料や行事費、3歳児以上クラスのお子さんの給食費（市からの月額 4,900 円の補助を除いた分）などは保護者の負担となります。

(1) 保育料の算定について

保育料は父・母の市（区町村）民税の課税額で決定します。ただし、祖父母等と同居している世帯において、父・母の収入によっては生計が成り立っていないと認められる場合には、祖父母等の市（区町村）民税所得割額を保育料の算定対象とし決定します。

前期：4月～8月

 ⇒ 前年度の市（区町村）民税額から算定します。

後期：9月～3月

 ⇒ 当該年度の市（区町村）民税額から算定します。

公立・私立・市内・市外保育所・保育園を問わず、八幡平市民は同じ基準で算定した額です。

所得税や市（区町村）民税の修正申告等をし、税額が変更になった場合、保育料が変更になることがあります。

また、八幡平市では保育料を国基準額に比べ大幅に軽減しております。詳しくは13～14 ページの保育料表をご覧ください。

(2) 保育料の納付について

毎月1日現在保育所に在籍している方は、当該月分の保育料を納付いただきます。

公立保育所・私立保育園（市外保育園含む）の保育料の納付については、口座振替と納入通知書払いの2種類の方法があります。

口座振替の手続きをされている方は、指定口座から自動的に引落としとなります。お子さんがすでに保育所等に入所し、口座振替の手続きをされている場合、新規に入所（園）するお子さん（弟・妹）の保育料は、手続きなしで口座振替となります。

口座振替でない場合、納入通知書を健康こども課から郵送しますので、納入通知書に記載された金融機関で納期限までに納付してください。納期限は各月末日となります。（末日が金融機関の営業日でない場合は翌営業日）また、コンビニエンスストアで納付することもできるほか、令和4年4月からは納入通知書のバーコードをスマートフォンで読み取り、PayPayで支払いを行うスマホ収納も開始しています。

認定こども園、小規模保育事業所（森の子保育園・畑保育園）、家庭的保育事業所（ままいろはうす）は、各施設の定める方法で施設へ直接納付となります。

※保育料の日割り計算はしませんので、利用日数にかかわらず1か月分の保育料を納付ください。

(3) その他

保育料の納付が困難な場合は、納付方法についてご相談ください。

保育料を滞納した場合は、児童手当からの保育料特別徴収や不動産・給与・銀行預金等の財産調査を実施し、差押処分することがあります。

また、通常であれば扶養している子どもが2人以上いる場合、扶養している第2子以降の保育料は無料となりますが、滞納世帯は無料とならず、通常の保育料が賦課されます。完納した場合は、翌月分の保育料から無料が適用となります。

6 申込みにあたっての確認事項

(1) 入所時のクラス年齢について

令和8年度のクラス年齢は表のとおりです。

クラス年齢	生 年 月 日
0 歳 児	令和7年4月2日以降出生
1 歳 児	令和6年4月2日～令和7年4月1日
2 歳 児	令和5年4月2日～令和6年4月1日
3 歳 児	令和4年4月2日～令和5年4月1日
4 歳 児	令和3年4月2日～令和4年4月1日
5 歳 児	令和2年4月2日～令和3年4月1日



(2) 心身に障がいを持つお子さんの保育利用について

- ・集団生活が可能で、日々通所できるお子さんが対象となります。
- ・状態によっては医師からの診断書を提出していただきます。※入所後も同様となります。
- ・入所承諾の前に面談を行います。(面談の日程については後日ご連絡します。)
- ・面談内容、発達支援専門職等の意見を踏まえ、保育所等への入所について判断します。

(3) 入所(園)説明会について

入所(園)可とされたお子さんには入所承諾書を郵送します。同時に入所(園)説明会の日程をお知らせします。

入所(園)説明会では用意するものや、慣らし保育などそれぞれの保育所等で説明がありますので、必ず参加してください。また、お子さんの様子について聞き取り(面談)を行います。

【Q & A よくあるお問い合わせ】

◆子ども子育て支援制度に関することについて

Q1 : 子どもが満3歳未満のため3号認定を受けていますが、3歳の誕生日を迎えたら、何か手続きが必要ですか。また保育料はどうなりますか？

A : 満3歳になると、3号認定から2号認定になりますが、市が認定の手続きを行いますので、保護者が改めて手続きをする必要はありません。また、満3歳になってもその年度中の保育料は変わらず、翌年度から3歳児の保育料となります。

Q2 : 保育標準時間認定と保育短時間認定では利用できる保育時間が違いますが、保育料は同じなのでしょうか？

A : 保育短時間認定の方の保育料は、保育標準時間認定の方の保育料よりも若干ですが低い保育料となります。

Q3 : 延長保育はどうなっているのでしょうか？

A : 延長保育を行っている保育所（園）等で各施設が定めた保育標準時間を越えると延長保育となり、延長保育料をお支払いただくこととなります。
ただし、「保育短時間認定」は、次のQ4のとおりです。

Q4 : 保育短時間認定の場合、延長保育はどのようなになっているのでしょうか？

A : 保育短時間認定の場合、八幡平市内のすべての保育所等において保育時間は「午前8時30分から午後4時30分まで」となります。この前後の時間については延長保育となり、延長保育料を負担していただく必要があります。

◆入所申込みなどについて

Q1 : 父母の離婚、保護者の婚姻、世帯員の増減、転居などにより家庭状況が変わった場合、なにか手続きが必要ですか？

A : 「教育・保育給付認定申請書兼入所申込書」の記載内容に変更があった場合（住所・連絡先・家庭状況の変更など）は、速やかに保育所等に連絡してください。その上で、「教育・保育給付認定変更申請書」、「変更届」に変更内容を記載し、保育所等又は健康こども課に提出してください。

なお、結婚をした場合は新たに保護者となった方について保育が必要である状況を確認する書類（「就労証明書」等）と保育料算定のために必要な書類を提出していただきます。

Q2 : 八幡平市から転出するのですが、手続きは必要ですか？

A : 転出することが分かった時点で速やかに「教育・保育給付認定変更申請書」に退所の旨を記載のうえ、保育所等又は健康こども課に提出してください。なお、入所申込みは住民登録のある市町村にさせていただくこととなりますので、現在入所（園）している保育所等に継続して入所（園）を希望する場合も、その旨を転出先の保育所担当課に申し出て入所（園）手続きをしてください。

Q3 : 「就労(予定)証明書」や「就労状況申告書(自営業・農業)」の内容は確認するのですか？

A : 就労状況を勤務先に確認したり、実地確認や報酬明細等の別の書類によって確認する場合があります。

確認の結果、記載内容に虚偽があった場合は保育認定を却下し、入所（園）後明らかになった場合は保育の実施を解除することがあります。

Q4 : 保育所等は何か所まで希望できますか？

A : 第3希望まで申込書に記載ができます。希望する保育施設を記載してください。「第1希望だから有利」「第△希望だから不利」ということはありません。第1希望のみ記入したからといって、その保育所等の入所選考において有利になることもありません。

また、複数の保育等を希望したからといって、上位希望の保育所等の入所選考において不利になることもありません。

Q5 : 希望の保育所等は空いていないと言われました。空きがない保育所等を希望することはできませんか？

A : 空きがなくても保育所等を希望することはできます。申込後に空きがでることや、急な退所などによって、選考中でも空きがでることもあります。申込み時点での状況にかかわらず、入所(園)を希望する順に記入してください。

Q6 : 現在通っている保育所等から他の保育所等に移ることはできますか？

A : 八幡平市では、原則、年度途中での転園は行っておりません。

入所後、認定事由に該当していることの確認などを行うため、毎年1月頃に現況届を提出していただきます。翌年度より転園を希望する場合は、「転園届」を一緒に提出してください。転園につきましては、入所の場合と同様に審査して決定いたします。

なお、転園が内定した時点で、現在入所(園)している保育所等には別の児童の入所が内定していますので、転園を取り消すことはできません。

Q7 : 現在、第一子が入所中ですが、母が第二子出産のため産休・育児休暇を取得する予定です。退所になりますか？

A : 退所になりません。育児休業取得前からすでに保育所等に入所している児童については、育児休業の間に保育所等を利用することが必要である場合、その期間引き続き利用することができます。入所施設へその旨お知らせください。

ただし、退職する場合は保育要件の「妊娠・出産」への変更申請が必要になりますので、速やかに市または入所施設へ提出書類・添付書類を届け出ください。

なお、育児休業中の新規申込みはできません。復職予定日の約1ヶ月前(慣らし保育のため)の入所月からの申請となりますので市へご相談ください。

◆保育料に関することについて

Q1 : 離婚し、ひとり親家庭となったのですが、保育料は無料になりますか？

A : 保育料は保護者の方の住民税の課税状況に基づき決定しますので、無料になるとは限りません。但し、減免に該当する場合がありますので市へ届け出してください。

◆その他

Q1 : 日曜日にも仕事がありますが、日曜日にも保育してくれる保育所等がありますか？

A : 休日（日曜日、祝日）も保育を実施している保育所等があり、「杉の子こども園、森の子保育園、平舘こども園、大更こども園、あしろこども園、畑保育園、ままいろはうす」に入所しているお子さんが利用できます。ままいろはうすは保護者と相談の上実施します。

利用する場合は、事前に申込みが必要です。利用を希望する保育所等に直接申込みをしてください。

Q2 : 病院にお見舞いに行きたいのですが、その間に子どもを預かってくれる所はありますか？

A : 保護者が通院や冠婚葬祭などで一時的に保育できなくなる場合や、育児を頑張っている保護者のリフレッシュのため等に、保育所等に入っていないお子さんについては「一時保育」（有料）をご利用いただくことができます。

各保育所等で実施していますが、公立保育所は2歳児からの受入れとなります。

私立保育施設は園によって異なりますので、直接お問い合わせください。

一時保育を利用する場合は、事前に申込みが必要です。利用を希望する保育所等に直接申込みをしてください。

なお、休日（日曜日、祝日）は利用できません。

八幡平市では、令和5年度から
 県の補助事業を活用し、市の子育て支援施策により、
 世帯第2子以降3歳未満児の保育料を無償にしています。
 また、第1子においても国基準額に比べて保育料を大幅に軽減しています。

保育標準時間認定 保育料表（令和8年度） （単位：円）

			金額（ 月額 ）			
階層	世帯の課税状況など		3歳 未満児 （国）	3歳 未満児 （市）	3歳 以上児 （国）	3歳 以上児 （市）
A	生活保護法による被保護世帯など		0	0	0	0
B0	市（区町村）民税 非課税世帯	母子・障害世帯など	0	0	0	0
B1		その他の世帯	0	0	0	0
C1	市（区町村）民税 課税世帯	均等割のみ	19,500	8,800	0	0
C2		所得割 32,000 円未満		12,400		0
C3		32,000 円以上 48,600 円未満		14,200		0
D1		48,600 円以上 56,800 円未満	30,000	15,000	0	0
D2		56,800 円以上 72,600 円未満		17,000		0
D3		72,600 円以上 97,000 円未満		21,000		0
D4		97,000 円以上 128,100 円未満	44,500	23,000	0	0
D5		128,100 円以上 169,000 円未満		25,000		0
D6		169,000 円以上 195,600 円未満	61,000	30,000	0	0
D7		195,600 円以上 301,000 円未満		35,000		0
D8		301,000 円以上 335,800 円未満	80,000	38,000	0	0
D9		335,800 円以上 397,000 円未満		40,000		
D10	397,000 円以上	104,000	0			

※4月から8月までの保育料は前年度の所得割額が、9月から翌年3月までの保育料は当該年度の所得割額が基準となります。

※3歳児以上クラスのお子さんと、住民税非課税世帯の0歳児から2歳児クラスのお子さんの保育料は無償です。

※父母（または扶養義務者）の所得割額を合算した額により算定します。

※このほかに、ひとり親世帯・多子世帯及び在宅障がい児（者）のいる世帯に対する軽減があります。詳しくは市役所健康こども課子育て支援係にお問い合わせください。

保育短時間認定 保育料表（令和8年度）

（単位：円）

			金額（ 月額 ）			
階層	世帯の課税状況など		3歳未満児 （国）	3歳未満児 （市）	3歳以上児 （国）	3歳以上児 （市）
A	生活保護法による被保護世帯など		0	0	0	0
B0	市（区町村）民税 非課税世帯	母子・障害世帯など	0	0	0	0
B1		その他の世帯	0	0	0	0
C1	市（区町村）民税 課税世帯	均等割のみ	19,300	8,700	0	0
C2		所得割 32,000 円未満		12,200		0
C3		32,000 円以上 48,600 円未満		14,000		0
		D1	48,600 円以上 56,800 円未満	29,600	14,800	0
D2		56,800 円以上 72,600 円未満	16,700		0	
D3		72,600 円以上 97,000 円未満	20,700		0	
D4		97,000 円以上 128,100 円未満	43,900	22,600	0	0
D5		128,100 円以上 169,000 円未満		24,600		0
D6		169,000 円以上 195,600 円未満	60,100	29,500	0	0
D7		195,600 円以上 301,000 円未満		34,400		0
D8		301,000 円以上 335,800 円未満	78,800	37,400	0	0
D9		335,800 円以上 397,000 円未満		39,300		
D10		397,000 円以上	102,400		0	

※4月から8月までの保育料は前年度の所得割額が、9月から翌年3月までの保育料は当該年度の所得割額が基準となります。

※3歳児以上クラスのお子さんと、住民税非課税世帯の0歳児から2歳児クラスのお子さんの保育料は無償です。

※父母（または扶養義務者）の所得割額を合算した額により算定します。

※このほかに、ひとり親世帯・多子世帯及び在宅障がい児（者）のいる世帯に対する軽減があります。詳しくは市役所健康こども課子育て支援係にお問い合わせください。